

【様式および記入の例】

【様式例】

橋梁諸元と総合検査結果							
橋梁名				路線名			
所在地	自			距離標	自		
	至				至		
					管轄		

供用開始日			活荷重・等級			適用示方書			
橋長	m		総径間数	径間					
上部構造形式			下部構造形式			基礎形式			
交通条件	調査年			大型車混入率					
	交通量	(昼間12時間)		荷重制限					
幅員	全幅員	m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯
	有効幅員	m	m	m	m	m	m	m	m
海岸からの距離			緊急輸送路の指定				優先確保ルートの指定		
路下条件									

全体図									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

径間別一般図									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

調査結果		径間番号										備考	
		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他			
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸		支承の機能障害
主桁	01												
	02												
	:												
縦桁	01												
	02												
	:												
横桁	01												
	02												
	03												
対傾構	01												
	02												
	03												
横構	01												
	02												
	:												
床版	01												
	02												
	:												
下部工	01												
	02												
支承	101												
	102												
	:												
	201												
	202												
路面													
その他													

注:「(番号)」欄には、4. ⑤に示す「構造物に与える影響が大きいひびわれ」(9~10頁)の番号を記入する。

【様式記入例(鋼橋)】

橋梁諸元と総合検査結果					
橋梁名	〇〇橋		路線名	一般国道 13号	
所在地	自	秋田県仙北郡西仙北町	距離標	自	269.1km+10m
	至	秋田県仙北郡西仙北町		至	269.1km+39m
			管轄	東北地方整備局	
				湯沢工事事務所	
				大曲国道維持出張所	

供用開始日	1966年1月	活荷重・等級	TL-20 1等橋		適用示方書	S39.8鋼道路橋示方書				
橋長	29m	総径間数	1径間							
上部構造形式	鋼鈹桁	下部構造形式	L型橋台		基礎形式	不明				
交通条件	調査年	平成6年		大型車混入率	12.7%					
	交通量	10080台(昼間12時間)		荷重制限	無					
幅員	全幅員	8.7m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	
	有効幅員	7.5m	0.6m	0.0m	3.25m	1	3.25m	1	0.0m	0.6m
海岸からの距離	50km		緊急輸送路の指定	有		優先確保ルート	の指定		有	
路下条件	河川									

全体図	
-----	--

径間別一般図	
--------	--

調査結果		径間番号		1		鋼部材の損傷					コンクリート部材の損傷					その他			備考
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰	(番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状					
															主桁	01	e	無	無
02	e	無	無	無															
03	e	無	無	無															
04	e	無	無	無															
縦桁	01	e	無	無	無														
横桁	01	e	無	無	無														
	02	a	無	無	無														
	03	e	無	無	無														
対傾構	02	a	無	無	無														
横構	01	e	無	無	無														
	02	a	無	無	無														
	03	e	無	無	無														
床版	01							無	無	a	無								
	02							無	有	a	無								
	03							無	無	a	無								
	04							無	無	a	無								
	05							無	無	a	無								
下部工	01					b	—	無			無						無		
	02					d	—	無			無						無		
支承	101																有		
	102																無		
	103																無		
	104																有		
	201																無		
	202																有		
	203																無		
	204																無		
路面												無							
その他																			

注:「(番号)」欄には、4. ⑤に示す「構造物に与える影響が大きいひびわれ」(9~10頁)の番号を記入する。

【様式記入例(コンクリート橋)】

橋梁諸元と総合検査結果					
橋梁名	△△橋		路線名	一般国道 45号	
所在地	自	宮城県気仙沼市	距離標	自	134.4km+35m
	至	宮城県気仙沼市		至	134.4km+60m
			管轄	東北地方整備局	
				仙台工事事務所	
				気仙沼国道維持出張所	

供用開始日	1982年3月	活荷重・等級	TL-20 1等橋		適用示方書	S55.2道路橋示方書				
橋長	25m	総径間数	1径間							
上部構造形式	ポステンT桁	下部構造形式	逆T型橋台		基礎形式	不明				
交通条件	調査年	H11		大型車混入率	7.6%					
	交通量	6376台(昼間12時間)		荷重制限	無					
幅員	全幅員	9.4m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯
	有効幅員	8.6m	0.4m	2.0m	3.30m	1	3.30m	1	0.4m	
海岸からの距離	50km		緊急輸送路の指定	有		優先確保ルートの指定	有			
路下条件	河川									

全体図	
-----	--

径間別一般図	
--------	--

調査結果		径間番号		1		鋼部材の損傷						コンクリート部材の損傷			その他			備考
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰	(番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状				
主桁	01					a		無			無							
	02					e	②	無			無							
	03					a		無			無							
	04					c	②	無			無							
	05					e	②	無			無							
	06					a		無			無							
横桁	01					c	—	無			無							
	02					a		無			無							
	03					c	—	無			無							
床版	01							無	無	a	無							
	02							無	無	c	無							
	03							無	無	c	無							
	04							無	無	c	無							
	05							無	無	c	無							
	06							無	無	a	無							
	07							無	無	a	無							
下部工	01					d	—	無			無			無				
	02					d	—	無			無			無				
支承	101												無					
	102												無					
	103												無					
	104												無					
	105												無					
	106												無					
	201												無					
	202												無					
	203												無					
	204												無					
	205												無					
206												無						
路面											無							
その他																		

注:「(番号)」欄には、4. ⑤に示す「構造物に与える影響が大きいひびわれ」(9~10頁)の番号を記入する。

桁下面

